

読書バリアフリー研究会 アンケート回答（2018/6/2 東京会場）

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

参加者 **121**、アンケート回収 **112**

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

| | | |
|------------|------------|---|
| 新聞・雑誌 | 0 | |
| ちらし・DM | 45 | |
| 友人・知人の紹介 | 16 | |
| ウェブサイト・ブログ | 23 | 当財団 HP 7、国際子ども図書館 5、国立国会図書館 1、エッジ 1 |
| メーリングリスト | 8 | 国際子ども図書館 1、UD 出版 1 |
| その他 | 19 | 図書館 7、職場 6、当財団からのメール 4、学校 1、子どもの読書推進フォーラム 1 |
| 未記入 | 1 | |
| 合計 | 112 | |

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

| 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | 未記入 |
|-----------|-----------|----------|----------|----------|
| 92 | 19 | 0 | 0 | 1 |

その理由をお聞かせ下さい。

| 満足の理由 |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・無料でこのような充実した研修を受けられるなんて、すごくすごくありがたいです。内容もいろいろな子どもたちのことを思っている内容で、気持ちが伝わる内容でした。企業がこのような財団をつくって広く社会に役立つ活動をされているのを初めて知りました。とてもありがたく、人としていい気持ちになりました。この社会には本当にいろいろな背景を持っていたり、個別に様々な課題を持つ子どもたちがたくさんいます。未来を担うそんな子どもたちがより豊かに育っていき、そして平和な社会を築いていける大人になるような支援を、今後もお願いしたいと思います。 ・障害は一人一人だということを確認できました。以前より、社会の障害を取りのぞく方法が多くなってきているなと思いました。 ・「学習障害ってなんだろう」の講義がとても良かったです。支援方法の実際が聞いて良かったです。 ・学校での実践がよく分かった。 ・iPadでの活用ができることができた。 ・まとまった内容を1日で聞くことができ良かったです。どの先生方も大変興味深く、大事なお話を分かりやすくご説明いただき、とても勉強になりました。 ・学習障害の複雑さ、ディスレクシアの子どもたちの現実を映像や画像で見ることができ、厳しい現実を知ることができました。練習してもスラスラ読み書きができないことが「ずっと努力不足だと思っていた」という事実には驚きました。様々な場面でマルチメディア DAISY 等、バリアフリー資料を紹介できたらと思っています。 ・発達障害についてとてもよくわかりました。知らなかったことが多くて驚きでした。多くの方が理解されるようになると良いと思います。 |

- ・私自身は、「本は紙で読みたい」というポリシーがあるので、KINDLE 等の電子書籍にはイマイチ関心がなかった。しかし、今回の研究会で DAISY などが持つ可能性を知り、興味が出てきた。私の両親も高齢で本の文字が読みにくいとこぼしているのので、DAISY を紹介したいと思っている。河野先生のお話は、exciting! でした。
- ・実際に使っている方の話をメリット・デメリット合わせて聞いたのが嬉しかった。学習障害と判断してもらえて、援助を受けられる立場になれる人がどのくらいの確率なのか。toto に当たるくらいの確率でなく、隣近所のおばちゃんに声かけてもらうくらいの確率になってくれたらとても嬉しいと思う。本人だけでなく、家族、友人にとっても嬉しいことだと思う。
- ・合理的配慮、学習障害についての理解が深まった。
- ・新しい情報保障手段が手に入った。
- ・合理的配慮の必要性。ディスレクシアの方の見え方等理解が深まりました。
- ・読書バリアフリーの理念を知ることができた。
- ・具体的な事例がよく分かった。
- ・読み書き障害の復習ができた。
- ・支援の方向性が合っていると確信できた。
- ・進行がスムーズで無駄がなくリラックスして楽しく聞けました。
- ・支援を必要とする子どもへの理解を得る為にとっても有効なお話でした。
- ・専門的な講演を聞いてとても参考になりました。質問なども現場で働いている方の意見や疑問も聞いたので参考になりました
- ・実際、マルチメディア DAISY を使用している学校の話聞いて良かった。具体的な事例があったのでとても分かりやすかった。発達段階によっては紙の本の方が対応が良いことも分かった。河野先生のお話で「改善はするが、回復はしない」という言葉が心にささりました。読み書き障害のある人へ対応をする前に、そもそも学習障害というものは何なのかを、学べてとても良かった。
- ・一人一人のお子さんの特性に合わせて読書の機会を考えることの重要性とともに、広く一般に公開されている(特定の利用者に限られているわけではない)公共図書館での取り組みの大変さを改めて感じさせられました。
- ・講師の講義内容が具体的で話も分かりやすく、障害を持っている子どもの気持ちが分かるような気がした。知らなかった世界が理解できた。
- ・「障害のある子どもにとっての読書」について、学んだり情報交換する場がないのでとても参考になった。その他研究会等の案内もいただけると嬉しいです。
- ・DAISY 図書について、学習障害について、学校現場での実際と、様々な話を聞くことができました。どの講師も話を分かりやすく要領よくまとめて下さっていました。具体例が多かったこと、実際の本や用具が手に取れたこともありがたかったです。
- ・特別支援学校教諭です。DAISY 図書が本校にあるのは知っていますが、どんな風に授業に生かせばよいか分からなかったのですが、司書教諭や学校司書と連携して生かしていきたいと思います。河野教授の話は大変ためになりました。特別支援教育に直結する内容でした。ありがとうございました。
- ・どの先生からのお話も興味深かったです。バランスがとれていると思いました。
- ・各事例が具体的でとても参考になった。
- ・具体的な取り組みが分かった。
- ・知らない知識を習得できて良かった。
- ・高校の教員ですが、免許更新講習よりも(個人的には)有意義な部分がありました。

- ・「なるべく早くから補助…」、「目的、スタートラインをそろえる…」、なるほどと思います。とても為になるお話をありがとうございました。
- ・学校図書館に勤めるものです。早期発見に努めたいと思います。
- ・障害児者たちの実態や概論的な講義、DAISYの活用例などより具体的な話を聞くことができて良かったです。
- ・学校での実際の利用法、国際子ども図書館のサービスを知ることができて良かったです。障害に関しては難しいことばかりなので勉強していきたいです。
- ・公共図書館で本年度より障害者サービス担当となり、大変勉強になりました。
- ・今年度より、特別支援学校の司書教諭になり、どのような読書支援ができるのか考えていた時、ヒントになることをたくさん学ばせていただいた。肢体不自由の重複障害の重い児童・生徒のための読書支援、余暇指導に参考になりました
- ・具体的に学習障害の内容が理解できたのがよかった。合理的な配慮が必要な人に特別扱いをしないのは差別だという河野先生の言葉が印象的でした。
- ・事例を挙げていただくと自分が指導している生徒を思い浮かべながら聞くことができた。マルチメディア DAISY を周りの教員にも紹介したい。
- ・わいわいの内容も紹介して欲しかったです。
- ・Ⅰ、Ⅲ、合理的配慮の考え方が分かりやすかった。みなさんの話がとても面白くあっという間でした。DAISY 活用してみます。
- ・それぞれの発表がよく理解できた。実際に子どもたちに活用している先生からの報告は特に参考になった。
- ・午後の読み書き障害の子ども現状がよく分かりました。教科書制作(マルチメディア DAISY)のはげみになります。
- ・DAISY 図書学習障害実践例の発表があり、とても参考になりました。昨年度も研究会に参加し、職場にていろいろと行いました。しかし、新しいもの、イメージしづらいものは受け入れてもらうことが難しく学習での活用法や効果などを提示しなければ職場では活用してもらえない状況でした。今回の発表ではとても勉強になりました。今回の実践例を参考にしてまた活用していこうと思います。次年度も参加したいと思います。
- ・特別支援学校(肢体不自由)で学校司書をしています。鹿本学園での DAISY 図書の活用は参考になりました。自校の図書室の DAISY 図書ももっと活用させたいと意欲がわきました。
- ・公共図書館で勤めているため、障害者向け資料の利用はほとんどが大人の方です。そのため普段取り扱っている資料も大人向け資料がほとんどです。今日のお話で児童向けの資料や、あまり詳しく知らなかった障害を持つ子どもたちの現状などを知ることができました。図書館としてできる支援について考えるととても良いきっかけになりました。
- ・障害のある子についてとても分かりやすかったです。わいわい文庫の活用についても、利用できたらと思う。いろいろな読書の仕方があると学べてよかったと思う。
- ・具体的な事例が写真と合わせて紹介されとても分かりやすかった。
- ・どの先生方の話も分かりやすく、具体的な支援方法等、仕事に生かしたいと思います。研修に参加して良かったです。
- ・実際に障害を持つ子どもたちに読書の楽しみを伝えている方のお話を聞け、先生や子どもたちの反応を少し聞いて良かった。お話が上手な方が多く、当事者の状況をいろいろ知ることができました。道連れが増えるようにまたお手伝いできればと思います。おすすめいただいた本を読みます。
- ・基礎から実例まででいい講座内容で、大変学ぶことの多い学習会でした。また参りたいと思います。

- ・分かっているつもりでも知らない情報ばかり、先生方のアグレッシブな講座に時間もあっという間に過ぎていました。この講座に参加できて大変感謝しています。
- ・学習障害について、マルチメディア DAISY の有効性など現場の話をとともにされていたので、分かりやすかった。図書館で仲介役が少しはできるようにお話が聞けて良かったです。
- ・盛りだくさんでとても勉強になりました。
- ・学習障害について、昨年のお話から続いてさらにふみ込んで勉強になりました。
- ・図書館員として参加いたしました。マルチメディア DAISY の普及に悩んでおりました。参考になるお話を聞けたと思われます。
- ・とてもためになる話が聞けました。もっと詳しく聞きたかったです。
- ・「IV学習障害って何だろう」で、河野先生がおっしゃっていた「特別扱い」という一言で、合理的配慮がようやく理解できました。
- ・どの講座も提示物、説明の言葉まで、分かりやすく準備していただけたと思いました。河野先生のお話、お考えは、学校の教職員に必要な内容ですので、是非機会をおつくりいただけたらと思います(子どものことで悩まれている保護者の方にも)。
- ・実際にマルチメディア DAISY を使っている学校の様子、また「学習障害」について詳しく知ることができ、とても貴重な時間を過ごさせていただきました。
- ・河野先生の話聞くことができた。
- ・学習障害について、よく分かりました。教育の専門家の方に聞いていただきたいと思います。
- ・3年前に1回目の参加。久しぶりでとても新鮮でした。また、3年後に参加します。
- ・バリアフリー資料について、新しい情報を知ることができた。また世の中の障害者サービスが充実してきたことが、図書館の利用者サイドからも知ることができて良かった。
- ・特に「IV学習障害って何だろう」の解説、研修によって、理解が深まりました。
- ・「障害」という範囲を越えて、今日的課題も含んだ内容で大変役立つ情報でした。
- ・DAISY資料の存在こそ知りつつも、学校の現場でどのように活用されるか思い浮かばず、実用に困難を感じておりました。教職員が児童とともに観賞し、リアクションや解説を加える様子が本多先生の資料に示されており、大いに示唆を受けました。
- ・課題意識はあるものの、バリアフリー資料を必要としている人に実際にはほとんど対応したことがありません。どこから手をつけていいのか分からない状態でしたので、とても勉強になりました。
- ・公共図書館で働いています。わいわい文庫をいただきましたが、いまだ展開できずにいます。今回のお話や活用術をもとに、一步一步環境整備を進めていきたいと思いました。伊藤忠記念財団の方の熱さが伝わってくる内容でした。
- ・すべて分かりやすく、役に立ちました。
- ・今まで知らなかったことを知ることができました。特に学習障害についてが良かったです。
- ・たくさんの学習をいたしました。「ものにいのちをふきこむ」、「道連れ」。学校司書として心に命じて帰ります。
- ・ディスレクシアに対する理解が深まった。
- ・学校図書館で勤務していて、何とか導入できないか考えているところでした。詳しくお話をうかがうことができ、より考え(思い)を深め、強めることができました。
- ・図書館に勤務しています。わいわい文庫を市内学校に普及したいと考えています。そのため、どのようにマルチメディア DAISY を活用するのか、具体的に教えていただけたので良かったです。また、図書館でも支援ができると思う事例を多数知ることができて良かったです。

- ・公立図書館で働いています。障がい者サービスを広めるために、まずは色々な障がいについて学んで、どの様にすれば必要な人に必要な資料を届けることができるか、をしているところです。児童向けの資料は少しずつそろえているが、届けることができていないのが現状です。今回、障がいについて学び、これからの活動に役立つヒントがたくさんあり、とても勉強になりました。受け身になりがちですが、図書館から発信していくことがとても大切だと思いますので、どんどん行動していこうと思います。
- ・公共図書館で児童サービスを担当しています。DAISY図書も所蔵しておりますが、なかなか利用されず、課題だと感じています。今回の研修で様々な事例を知ることができたので、日々の業務に活用していきたいと思いました。読み書き障害の方にとって、紙の図書とは…？を考える良い機会になりました。喜んで“道づれ”になりたいと思います。
- ・具体的な話を多々聞かせていただき、大変よく分かりました。マルチメディア教科書を作成しておりますのでどのように活用されているかが気になっておりました。今後とも、このような機会をつくっていただければ幸いです。
- ・いろいろな方面から子どもたちへの読書バリアフリーを考えることができ、とても勉強になりました。
- ・学習障害等にまだ知識がほとんどない状態でしたが、ディスレクシアなどを詳しく説明していただき、大変勉強になりました。今日教えていただいたことを、今後の活動に活かして行きたいと思っています。
- ・実際に支援に携わる方々のお話をうかがい、大変勉強になりました。本を読むことの楽しさを知ることのできない人たちがいるという現実を、少しでも良い方向に変えられるよう自分にできることがあれば良いと考えさせられました。
- ・特別支援学校の子どもたちは本が大好きです。しかしながら、提供する側の知識や技術の不足で、「届く、広げる」に至らないこともあり、有効な方法があるなら知りたいという一心で研修に参りました(ここに至るまで、特別支援学校の図書の取り組みや図書館で取り組んでいるところに電話をして単独で情報を集めていました)。学校の取り組みや、学習障害に関する事など、幅広く学べたことが良かったです。本当は繋がりを持って継続して情報を得たいのですが、今後の研修参加で…というところでしょうか。本日はありがとうございました。
- ・LD、ディスレクシアに関する河野先生の大変に興味深いお話を聞けたため。
- ・図書館で障がい者サービス担当になり 2 年目です。ようやく、サービスを拡大していける目途の状態になったので、ヒントをいただきたく講座に参加した次第です。1 日の講座でしたのに、盛りだくさんの内容で大変勉強になりました。館に戻りましたら、情報を共有し、活動を広げていきたいと思っています。
- ・本日の講演は本校での授業支援等で活用できる内容がたくさんあり、大変役に立ちました。早速できることから始め、もっとDAISY図書の活用を広めていきたいと思いました。
- ・具体的な事例が多く、参考になりました。
- ・特に河野俊寛先生のお話は、現場で役立つ貴重なお話でした。
- ・読み書き困難な子どもたちが読み書きを克服することが目的ではなく、学習できるようにすることを目的とすべきだという考え方にハッとさせられました。
- ・実際にDAISYを学校現場で取り入れている先生の実践報告を聞きたいと思っていました！まさに、今必要な研修でした。自分の勤務先で、どうやったら導入できるか夢が広がりました。
- ・実際の学校での活用事例をうかがえたのが、とても参考になりました。おはなし会を企画してみようと思います。
- ・内容がとても充実していました。特に河野先生の話が新鮮でした。聞いて良かったです。

- ・障害を持つ子どもたちに向けて様々なバリアフリー資料があることがわかり、実際にどのように活用されているかの事例もあり、大変勉強になりました。公共図書館に勤めているので、図書館でどのように使われているか事例を紹介いただけたらととても良かったです。
- ・学習障害ってどんなことなのか理解できた。公共図書館司書でよくわかってなかった。びっくりした。手渡す人、機器を使いこなす方法を伝えることがとても大切と分かった。
- ・この研修会でしか(お話を)うかがえない、金沢星稜大学の河野先生のお話を今年も拝聴できました(夏季等どちらかで講座を開設されているのかもしれませんが探せていません)。もちろん、今後もわいわい文庫を活用したいです。
- ・様々な事例をうかがうことができ、マルチメディア DAISY 図書の利用や周知のヒントになりました。
- ・現在、小学校の特別支援教室の担任をしております。DAISYは使用しているのですが、実際どのような場所で、どのように使われているのか知ることができ、今後の指導に生かしていこうと思えました。また、河野先生のお話から、通常学級との連携を考えていかななくてはならないと思います。大変勉強になりました。
- ・公共図書館の障害者担当を昨年からしています。わいわい文庫の存在はもちろん知っていましたが、具体的にどのように活用していくものなのか理解できていませんでした。今回、財団の方のお話をうかがって、DAISYのアピールについて、館に持ち帰って考えてみようと思えます。
- ・DAISYの活用事例、参考になった。大学の先生の話が聞けて良かった。
- ・未記入 2

やや満足の理由

- ・マルチメディア DAISY 教科書を使っている方の体験談などもう少しうかがいたかったです。
- ・DAISYの活用方法、学校での図書の展示方法等が知りたかった(合理的配慮の話も大切とは思いますが)。現場での取り組みが一番知りたいです。
- ・障害についての考え方が少し広がりました。ただ、もっと読書の喜びを伝えるという話だと思っていたので。その点が残念でした。
- ・現在担任している子どもたちに「おや？」と思うことがあったので、再度見直したい。合理的な配慮は特別扱いでいい！には納得。でもやっていく時間がない…。
- ・午後に予定があり、全部参加できなかった。
- ・それぞれの先生のお話はわかりやすかったです。公立の小学校の図書館に勤務していますが、紹介のあるなしに関わらず、本への抵抗を少なくする工夫がしたいと思えました。
- ・実例の報告が以前に比べて少なかった。
- ・合理的配慮の意味が良く分かった。
- ・成松先生の講義で、合理的配慮について知り、河野先生の講義で合理的配慮がなぜ必要なのか具体的に教えていただけて、すんとふにおちる一日でした。様々な事情を抱えている方たちに公共図書館に勤める身としては、寄り添い、声をあげていただきやすい環境をつくっていききたいものだと思えました。
- ・鹿本学園の本多先生のお話を聞いて、自分の勤めている図書館と、学校での連携をとって、マルチメディア DAISY を広めることができると感じました。勉強になりました。
- ・大変興味深い研修でした。今までぼんやりとしていた障害について、少し理解できたような気がします。まだまだ勉強しなければいけないことを痛感しています。職場、図書館でも相談いただくこともあるため、いろいろと学んでいきたいと思えます。
- ・読み書き障害の実際の様子が良くわかりました。こういう研修を受ける機会がなかったので、有意義でした。資料を職場で回覧したいと思えました。

- ・特別支援学校に学校訪問、学級招待をする図書館に勤務しています。それぞれの状況が分かってきて、気軽に役に立ちそうです。
- ・マルチメディア DAISY の活用方法について、勉強になりました。もっとお話をうかがいたいです。
- ・マルチメディア DAISY 教科書の製作ボランティアをしています。河野先生のお話が大変参考になりました。
- ・コンパクトでわかりやすく、実践的であるため。
- ・DAISY図書の導入事例は参考になりました。現物展示も良かったです。
- ・未記入 2

満足度未記入（理由記載のみ）

- ・様々なバリアフリー資料の紹介や現状を知ることができました。できれば、もっとほかの団体の取り組みや、具体的な読み聞かせのプログラムも紹介していただきたいです。読み書きの難しさ、どうして分からないのか、よく分かることができました。それを理解した上で支援する力にできると思いました。

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・国際子ども図書館を初めて知りましたし、初めて来ました。そのような施設を知るきっかけにもなって嬉しかったです。
- ・このような研修を東京だけでなく地方でも行われているということに感動です（やはり地方はまだまだ情報も少なく地域格差があると思うので）。
- ・休日に行われるというのも受けやすく良いです（出張ではなかなか出られない現状があります）。できれば、もっと広い会場でも来場者は集まるのではないかと思います。
- ・各講義が1時間というのも、長すぎず短すぎず、聞きやすく良かったです！あまり長いと集中力が…。
- ・クリアファイルをいただけて嬉しかったです（資料の持ち帰りの際にきれいに持ち帰れるため）。
- ・もう少し障害の概論が分かりやすいところから説明してもらいたい人が多かったような気がした。法律が変わって毎年その方法は多くなると思うので、続けてやってもらいたい。
- ・「わいわい文庫の実際」「財団の目指す活動」について、より詳しく聞きたいと思いました。
- ・教育行政として取り組んでいる都道府県市町村があれば教えていただきたいと思いました。
- ・今後も継続してこういった研究会を行ってほしいです。
- ・特に河野先生のお話は動画や画像、イラストなどで説明して下さったので非常に分かりやすかったです。
- ・20人程の音訳グループです。お子さんたちの助けになる何かができないか勉強に来ました。
- ・スライドのスクリーンが二面あったので席選びに悩むことがなく良かったです。
- ・とても素晴らしい事業だと思います。お仲間が増えていかれることを祈ります。とても祈っています。参加させていただきありがとうございました。
- ・次回がありましたら参加させていただきたいです。
- ・絵本に手話動画を入れるのはいかがでしょうか。

- ・国際子ども図書館の提供する視覚障害者等用データの表(レジメP13)にマルチメディアDAISYの合計が32点というのは納得がいきません。伊藤忠記念財団さんが製作している件数はケタが違うはずですが。
- ・こういう機会をつくってくださってありがとうございました。
- ・道連れになりました！
- ・全国各地でのご活動、とてもとても素晴らしいと思っております。財団さまの活動がさらに発展されますことをお祈りいたしております。
- ・伊藤忠記念財団の方のお話も分かりやすく、なぜこの研修会を主催されたのか理解できた。
- ・今私が勤務している公共図書館で、障害者サービスについて見直しを行っています。公共図書館で行ってほしいサービス等を教えていただけたらと思いました。今日は良いお話を聞いてとても良かったです。
- ・今回うかがった話を地元を広めていきたいと思えます。できればさらに多くの地域でこういった研修会が開催されると嬉しいです。
- ・貴重な機会を設定していただき、ありがとうございました。
- ・知的障害特別支援学校での活用にあたって、DAISY作品リストが対象年齢別・作者別・作品時間別・表紙で選べる(画面をタッチして)・テーマ別等で検索できると嬉しいです。また、それぞれのリストがあると嬉しいです。
- ・学校関係の仕事をしていますので、今日学んだことをたくさんの方に広げていきたいと思えます。「努力が足りないわけではない」という河野先生の言葉が特に心に残りました。私も道づれを作っていきたいです。
- ・今後も障害のある子どもたちに役立つ教材となるものをお願いいたします。
- ・伊藤忠記念財団さん、ありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。
- ・わいわい文庫には良い本が多いので、多くの人に利用してもらえるといいと思えます。私たちのボランティアグループでは、1枚のCDに入っている作品を1枚ずつに分割して図書館での貸出がしやすくなるお手伝いをしています。
- ・伊藤忠記念財団の方々、講師の方々、子ども図書館の方々にも敬意を表したいと思います。ありがとうございました。
- ・遅れて参加したのですが、大変あたたかい受け入れをしていただきありがとうございました。
- ・都内で開催していただく際は希望する人数も多数かと思うので、日程を2日設定していただく、または会場を大きいところにする等すると、希望参加者数が満たされると思えます(同職場の方が申し込みたかったが、定員超えで断られてしまったようなので)。
- ・DAISYの昔話、地方のものではなく、全国的に知られているものを入れていただきたいです。方言もあるので言葉が分からないと子どもたちから言われた。全く活用していません。
- ・わいわい文庫活用術の冊子にあった図書館での実践も聞いてみたいと思えました。これからもたくさん活動をして広めていってください。微力ながらお手伝いできたらと思っています。
- ・「わいわい文庫」を送付していただきありがとうございます。今後図書館でも必要としている方に提供できるようPRしていけたらと思えます。
- ・「わいわい文庫」ぜひ活用したいと思えました。
- ・国際子ども図書館や伊藤忠記念財団さんの活動が知れて良かったです。これからも活躍を拝見したいと思います。

- ・マルチメディア DAISY の使い方についての研修を何度もお願いしたい。学校は人事異動があり、3年たつと1/3くらい入れ替わります。定着させたいのですが難しいです。
- ・お昼をはさんで有益な内容をじっくり聞けました。作り手の人のお話なども聞いてみたいと思いました。
- ・ここ数年参加させていただいております。都立多摩図書館よりこちらの会場の方が交通の便が良いので参加しやすかったです。また、館内を知る良い機会になりました。
- ・国際子ども図書館での開催が良かった。会場の設定は大事だと思います。
- ・午前と午後の内容がそれぞれ別の日にたっぷり時間が取れて聞くことができたと思います。
- ・次年度も実践例についての発表があると嬉しいです
- ・職場にもこの研究会に行きたい人がいたのですがすぐに定員となったという話でした。複数日実施していただくとそういう方も参加できるのかなと思います。
- ・国際子ども図書館も、館内を見学でき、大変有意義な研修でした。
- ・DAISY図書のタイトルで表紙(絵)リストがあるといいと思います。
- ・とても勉強になりました。
- ・とても学ぶことが多く、参加できて良かったです。
- ・現在特別支援学校で学校司書をしています。DAISYはまだ先生方に周知されていません。まずそこから始めたいと思います。
- ・素晴らしい講師の先生方をご紹介くださりましてありがとうございます。
- ・公共図書館に勤務しているものです。今回この講座を受講させていただいて、普段不特定多数の様々な利用者さんと接する上での新たな視点が開かれた内容でした。知らないことにどん欲にチャレンジしていくことの大切さを痛感しました。今後も何かの形で仕事に生かしていけたらと思います。
- ・研修の機会をもうけていただきありがとうございます。
- ・実際に支援を受けている方のお声ももう少し聞きたいです。
- ・DAISYはまだ普及できていません。iPadもアプリも購入できましたが、なかなか取り込めません(技術がないのと、学校のパソコンが古いため)。でも気長にがんばります。
- ・わいわい文庫ありがとうございました。たまに利用しています。でももっと利用を広められたら良いと思っています。また具体的な例や利用した子の成長が分かると説得力があると思います。短い話が色々あると助かります。短編集など。
- ・ボランティアの方々のため、広報活動を今後もお願いします。
- ・河野先生のお話、もう少し聞きたかったです。読書に対する支援方法を詳しく聞くことができる良かったです。
- ・配布資料がアクセシブルでない。18ページの円グラフ、22ページの折れ線グラフが色で区別しているもので、モノクロだと判別が困難。円グラフは模様など、折れ線グラフは線種などを利用して欲しい。
- ・テキストデージーの今後の発展について知りたい。
- ・自分の知識のなさを思い知りました。もっとたくさんの方に読書環境を用意できる知識をたくわえたいです。
- ・未記入:58